

## 中小企業技術経営大学校 第V期・第9回講座のご案内

### わが社の経営戦略

2005年よりスタートした中小企業技術経営大学校は、ご自身の経営意識を改革し、自社の技術を活かした経営戦略に基づく経営革新に取り組み、経営成果を上げている「革新企業」の経営者の方々を講師として招き、その経営理念、技術特性や経営の実態、技術・経営戦略やマネジメントについての講習や、経営者として必須となる技術経営管理の具体的な知識や手法についての講義を展開、4年間で130名以上の修了生を排出して参りました。

講座を通じて、主に後継者となる経営者候補の方々に経営上の人格形成に欠かせない「暗黙知」を体感いただき、さらに自らの経営課題を見据えた経営戦略の策定などについてアドバイスを受けていただきます。

今回の講師企業の株式会社 岡田板金は、1998年に大田区内の工場機能を茨城県に移転、同地で大田区から移ってきた関連企業とともに「ミニ大田区」を形成。CAD等のネットワークやテレビ会議システムを駆使して、80km離れた本社と工場との連絡をとり、大田区の集積の効果を活かしつつ、経営の効率化を図っている平成21年度IT経営力大賞企業です。

皆様方多数の御参加をお待ち申し上げます。

日 時	平成22年6月19日(土) 午後1時00分-5時00分		
場 所	日本工業大学専門職大学院 3階 多目的ホール 東京都千代田区神田神保町2-5 Tel.03-3511-7591		
挨 拶	社団法人 先端技術産業戦略推進機構 理事長	三浦 宏一	
講 義	日刊工業新聞社 第一産業部長	竹本 祐介 氏	(1時10分-1時40分)
講 演	わが社の経営戦略		(1時40分-3時00分)
質疑応答	岡田板金株式会社 代表取締役	増田 道造 氏	
情報提供	中小企業支援施策の紹介 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 企画部 主任	船田 学 氏	(3時00分-3時55分)
懇 親 会	参加者による意見交換 (受講生以外の皆様には、当日実費2,000円のご負担をお願い致します)		(4時00分-5時00分)

出欠のご都合をお手数に存じますが、裏面FAX送付状にてご連絡下さいますようお願いいたします

## 中小企業技術経営大学の概要

日本経済は、景気の踊り場状況から好況に向けての一步を踏み出す一方で、企業規模格差や地域格差が拡大しているともいわれています。しかし、この経済構造の激しい変化の中で規模や地域格差に関係なく、経営を維持し、発展させている中小企業が存在することも事実です。これらの中小企業は、経済構造の変化に対応して、様々に経営を改善・革新して、高付加価値製品を生み出し、国際競争を勝ち抜く先端的な中堅・中小製造業や、地域特性を活かして地域再生に挑む地域のリーダー企業等の革新的な中小企業群です。これらの中小製造業に共通することは、経営者の皆様がご自身の経営意識を改革し、自社の技術を活かした経営戦略に基づく経営革新に取り組み、経営成果を上げていることです。

当機構では、このような「革新企業」の経営者の方々を講師として招き、その経営理念、技術特性や経営の実態、技術・経営戦略やマネジメントを講義内容とする「中小企業技術経営大学校」（以下「技術経営大学校」といいます）を中堅・中小製造業等の皆様を対象に、日本工業大学及び中小企業基盤整備機構のご協力を得て、開設致しました。（略称の『MOT・Sモッツ』は、技術経営の略称「MOT」と中小企業の略「SME」及び成功「SUCCESS」のSを組み合わせたものです）

### 1. 講義内容等

#### (1) 講義

これまでの多くの研修は、経営手法等の取得を目的に、中小企業診断士等経営コンサルタントや大学教授等の経営研究者を講師として、カリキュラムに添って実施されています。これに対して当校では、革新企業の「経営者」から、直接自社の技術を活かす経営戦略やマネジメントといった「技術経営の実態」の講義と、講義を通じて発散される経営者の「暗黙知」を体感していただきます。

また、年に1～2回、内外の工場や大学の「施設見学会」を実施いたします。

#### (2) 情報提供

講義終了後に中小企業に関係の深い国等の施策情報を当校の後援機関等よりお知らせします。

更に、当機構のシンポジウムや研究会の催事情報についてもお知らせします。

#### (3) 懇親会

講義終了後に、毎回、講師や参加者を交えての懇親会を開催します。これにより、講義の補完がなされることはもとより受講者皆様の意見交換の場としての役割とこの場の交流を契機として、様々な形の「新たな連携」への発展が期待できます。

#### (4) 専門職大学院へ優先的推薦

希望者には、当校終了後、日本工業大学との連携により優先的に本専門職大学院入学の推薦を致します。なお、本大学院の修士課程は、夜間・休日を利用して開催しておりますので勤務しながらでも十分可能です。しかも、1年間で資格取得できるのも大きな魅力となっています。

#### (5) その他

受講者からの意見を積極的に吸い上げ、その実現に努め受講者満足度の向上を図ってまいります。

### 2. 開催日時等

これまでのほとんどの研修が、就業時間と重なる月曜～金曜日に実施されており、多忙な経営者や幹部の方々にとっての参加は非常に困難な状況に置かれています。これに対して当校の開催日は、就業時間を避けて毎月1回（原則として第3土曜日）の午後1時～5時の4時間行い、その時間内で講義、中小企業をめぐる情報提供、懇親会を行います。

## FAX 送付状 出欠連絡表

（中小企業技術経営大学校 第V期・第9回講座）

**FAX 03-5282-2137** （先端技術産業戦略推進機構 事務局）

講 義	<input type="checkbox"/>	ご 出 席	<input type="checkbox"/>	ご 欠 席
懇親会	<input type="checkbox"/>	ご 出 席	<input type="checkbox"/>	ご 欠 席

御社名

御芳名

御所属・役職

住 所

T E L :

F A X :

E-MAIL

通信欄

申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、事務局において適切な方法で管理し、法令の定める場合などを除き、ご登録いただいた方の許可無く第三者へ開示・提供することはありません。また当機構の活動に関係する情報媒体の提供、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に二次使用することがあります。情報の二次利用に同意いただけない方のみ、連絡欄にその旨ご記入を御願致します。

#### ■ 問い合わせ先・連絡先 ■

社団法人 先端技術産業戦略推進機構 事務局  
 TEL: 03-5282-2111 FAX: 03-5282-2137  
 E-mail: info@hiia.or.jp  
 URL: www.hiia.or.jp